

## スーパーグローバルハイスクールの指定等について

## 1 スーパーグローバルハイスクール（SGH）

申請 246校 SGH指定校 56校 SGHアソシエイト校 54校

## ※SGH校

国際化を進める国内外の大学を中心に、企業・国際機関等と連携を図り、グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材の育成に取り組む高校

## ※SGHアソシエイト校

SGH事業を踏まえたグローバル・リーダー育成に資する教育の開発・実践に取り組む高校

## ＜本県の状況＞

- ・SGH校 高志高校  
「ふくい発、東アジアの発展と希望に貢献するグローバル・リーダーの育成」
- ・SGHアソシエイト校 敦賀高校  
「東アジア経済と世界のエネルギー課題に貢献するグローバル人材の育成」

## 2 英語教育強化地域（全国で18件を指定）

## ＜対象＞

成器西小、村岡小、野向小、勝山中部中、勝山高校

## ＜指定理由＞

- ・勝山高校は、平成19年度から3年間、発展的なコミュニケーション能力育成の指導法を研究する「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」であったこと
- ・勝山市では、昨年度から中高生をハワイに派遣する交流事業を開始していることや、平成24～25年度には、音声重視の授業に改善する本県の英語研究会の指定地域であったこと
- ・ユネスコスクールに加盟し、環境教育を通して、国際理解を積極的に進めていること

## ＜主な取組内容＞

- ・小学校では、中学校で使用する教科書を用いた「英語科」の学習を行い、音声を重視した英語教育を実践
- ・中学校では、中学1年生用教科書の後半から学習を始め、3年で、英検準2級にチャレンジ
- ・高校では、発展的なコミュニケーションを重視し、論理的な思考力や表現力を育成する授業を実践

## スーパー食育スクール事業について

### 1 スーパー食育スクール（SSS）

・申請数 51校 指定校 27校

学校で正しい食習慣を教える「食育」を充実させ、体力や学力向上の効果を検証するモデル事業

#### <本県の状況>

自然環境・生活環境が異なる嶺北、嶺南の2つの小学校の交流が指定

【嶺北】鯖江市河和田小学校（単独調理場方式による学校給食実施校）

・伝統工芸品の漆器を使った「和食」教育を実践

【嶺南】高浜町立青郷小学校（共同調理場方式による学校給食実施校）

・新鮮な地場産食材（野菜や魚介類）を調理し、給食で提供

#### <主な取組内容>

- ・地域の食文化に触れ、学んだことをモデル校相互、地域の生産者等と交流し、伝承料理などの地域の食文化を理解
- ・地域の食文化に触れ、学んだことを県内に普及するため、実践発表会を開催
- ・地元食材を活用した取り組みを行っている高校生と食に関する学びの交流を実施
- ・栄養教諭が、県内大学と共同し、子どもたちの食と生活習慣等の多面的な分析を実施
- ・単独校、共同調理場配置の栄養教諭業務調査、食育アンケート結果を分析し、子どもへの食に関する指導に効果的な栄養教諭の在り方を分析